

# 馬主だより

第 8 1 号

平成28年10月14日

発行 (一社)ばんえい競馬

馬主協会事務局

## ☆台風被害“激甚災害指定”へ 速やかなる復旧・復興を願う！！

▼先日、記録的な大雨を伴った台風 10 号の影響で、道内でも各地に大きな爪痕を残す未曾有の自然災害に見舞われました。十勝地方では、河川の氾濫が相次ぎ、住宅地や畑を含め広い範囲で冠水、JRでは鉄橋も崩落、国道の通行止めなど物流網も大きな打撃を受けました。公共土木施設の被害、農業被害の他、商工業関係や水産・林業被害にまで及ぶ。政府は閣議で早々と「激甚災害」への指定を決めました。今後速やかなる復旧、復興を願うばかりです。▼さて 2016 年度も上半期が終了しました。丁度折り返し地点の通過となりますが、これを契機として、これまでの上半期を振り返り目標の進捗状況を確認、修正すべき点は見直しを図り、息を整えつつ残り六か月をどう過ごしていくのか？目的や目標をしっかりとイメージして、それに向かって日々の努力を怠らない。一日一日を大切に充実するようチャレンジする気概を持ち続けることが目標達成のカギであります。▼“人間万事塞翁が馬”という諺がありますが、良いと思っても結果として悪くなることもあるし、その逆もしかりである。人生まならぬものですが“因果応報”どのような時も行動判断の基準は「真理」に基づき「原理原則」に従い決定する！！いざ下半期へ…

### 平成 2 8 年度 ばんえい競馬 発売成績 (累計)

開催 7 6 日間

帯広市ばんえい振興室資料提供

平成 2 8 年 1 0 月 1 0 日 終了時

区 分	発 売 金 額							
	平成28年度			平成27年度		対 比		
	日 数	発売額	予算額	日 数	発売額	予算	前年	
帯広競馬場	76	704,935,700	696,870,500	76	755,845,500	101.16	93.26	
直 営 場 外	旭川北彩都	76	384,523,100	363,533,700	76	410,178,600	105.77	93.75
	ミンスポット北見	76	179,884,400	157,808,300	76	182,890,900	113.99	98.36
	ハロンス岩見沢	76	116,817,700	122,698,100	76	131,508,900	95.21	88.83
	ハロンス釧路	76	48,881,200	45,255,000	76	54,220,900	108.01	90.15
	ハロンス名寄	76	66,754,200	41,830,300	76	52,908,800	159.58	126.17
	アプスポット網走	76	28,111,100	32,922,700	76	43,643,100	85.39	64.41
	琴似駅前	76	71,996,100	67,073,400	76	75,272,500	107.34	95.65
	イルムふかがわ	76	45,780,700	56,956,700	76	60,609,000	80.38	75.53
電 投	オッズパーク	76	2,451,816,400	2,331,607,700	76	2,432,660,100	105.16	100.79
	OP(七重勝)	76	16,320,100	45,600,000	76	24,877,300	80.85	65.60
	OP(五重勝)	76	20,546,200		76	20,892,600		98.34
	競馬モール	76	2,128,640,300	1,757,405,000	76	1,827,759,300	121.12	116.46
	SPAT4	26	655,722,800	402,098,800	22	399,588,300	163.08	164.10
広域場間場外	—	656,103,900	560,699,500	—	602,753,800	117.02	108.85	
場外・電投計	—	6,871,898,200	5,985,489,200	—	6,319,764,100	114.81	108.74	
合 計	76	7,576,833,900	6,682,359,700	76	7,075,609,600	113.39	107.08	
1日平均	76	99,695,183	87,925,786	76	93,100,126	113.39	107.08	

平成 2 8 年度該当開催(ばんえい競馬第 1 回 1 日目～第 1 3 回 6 日目まで 7 6 日間)

平成 2 7 年度該当開催(ばんえい競馬第 1 回 1 日目～第 1 3 回 6 日目まで 7 6 日間)

## 情報・ご案内

### ○ 家畜伝染予防法第5条による馬伝染性貧血検査実施！！

#### ～帯広競馬場在きゅう馬480頭検査 全頭陰性～

去る8月3日(水)帯広競馬場に在きゅうしている競走馬全頭(480頭)について、馬伝染性貧血検査を実施しました。

当該検査は、家畜伝染予防法第5条第1項による法定検査で、5年に一度実施することが義務付けられています。検査結果については、全頭陰性です。

なお、検査料金につきましては、帯広市から馬主に支払われる賞金・諸手当、その他の報償金から控除徴収し、家畜伝染病予防手数料として一頭650円を帯広市に納入することとなりますので、ご了承くださいませよう宜しくお願い致します。

### ○ 帯広市議会産業経済委員会開催

#### ～「ばんえい競馬運営ビジョン見直す 三か年の収支見直し試算する！！」～

平成28年9月9日(金)帯広市議会産業経済委員会が開催され、帯広市がばんえい競馬運営ビジョンを見直す考えを示しました。

今回のビジョン見直しは、これまでの様々な取り組みにより順調に発売額を伸ばす一方で、本場及び直営場外での売上げの減少、競走馬の確保、施設や設備の老朽化、不祥事案の再発防止等競馬の公正確保が課題となっていることから、これらの課題を解決しながら今後とも安定的な競馬開催を継続して行くための新たな取組みを追加するとともに、平成29年度から向こう三年間の収支見直しを試算する内容となっています。

また、新たな取組みの視点については、これまでの取組みを基本としながら、ファン層として十分に取り込めていない若年層や女性をターゲットにした取組みの強化、全国の競馬ファン、他の公営競技ファンに対する情報発信の強化による新たなファン獲得への取組みの他、安定的な競馬開催を行うための施設、設備の改修の進め方などを柱に売上げの拡大、経営基盤の強化に向けた具体的な取組みを示す考えを明らかにしました。

今後のスケジュールは、11月に素案を作成、来年2月には最終的な収支見直しを加えた上で原案を策定し、それぞれ同委員会に報告する見直しとなっています。

### ○ 台風被害による帯広への交通手段、公共交通機関の運行状況！！

#### ～【お知らせ】10月1日現在 交通規制中！！～

連続した台風の影響により、道内各地に甚大な被害が発生し、列車の運休や交通規制等が現在も行われております。(10月1日現在)

会員各位におかれましては、帯広競馬場へお越しの際には、あらかじめ道路状況や公共交通機関等、最新の状況をご確認のうえお越してください！

○札幌・千歳・旭川方面から帯広方面へ

・車 道東自動車道をご利用ください。

【十勝地方通行止めの国道】

国道 38 号 清水町南四条～清水町羽帯 通行止 (10 月 14 日午前 9 時解除予定)

国道 274 号 沙流郡日高町千栄～上川郡清水町清水 (日勝峠) 通行止

国道 273 号 河東郡上士幌町三股～上川郡上川町層雲峡 (三国峠) 通行止

- ・ JR【特急列車】札幌⇄帯広・釧路間 (スーパーおおぞら・スーパーとかち) は当面運休。現在、臨時列車・代行バスを運行しています。(札幌～トマム間は臨時特急、トマム～帯広間は代行バス、帯広～釧路間は臨時快速で運行。) また、トマム～十勝清水・新得の代行バスは 1 日 1 往復追加設定し、運行しています。

【普通列車】根室線 (富良野⇄芽室間) 当面の間、全列車運休

- ・ バス ポテトライナー・ミルキーライナー・ノースライナー (札幌⇄帯広、新千歳⇄帯広、旭川⇄帯広) はそれぞれ運行しております。

#### 【道路、公共交通等の状況】

詳細については、各自、下記により最新の情報をご確認ください。

##### ■ JR 北海道

<http://www.jrhokkaido.co.jp/>

札幌⇄帯広・釧路間の特急 (スーパーおおぞら・スーパーとかち) 全列車：全区間運休 ※当面の間 (少なくとも 11 月末まで運転再開は困難)

##### ■ 北海道地区道路

<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>

通行止めなどの交通規制が行われております

##### ■ 高速道路 (ネクスコ東日本北海道支社)

<http://www.e-nexco.co.jp/>

通行できます。※特別措置を行っております

##### ■ 飛行機

<http://obihiro-airport.com/>

帯広空港発着は平常通り運航しております

##### ■ 高速バス

ポテトライナー (札幌⇄帯広) ・ ノースライナー (旭川⇄帯広)

<http://www.tokachibus.jp/>

とかちミルキーライナー (新千歳空港・南千歳駅⇄帯広)

<http://www.obibun.co.jp/bus/>

平常通り運行しております

## ○ 発売額予算・前年比ともに上回る 報償費支給基準を改定！！ ～2出走目の出走手当“2万3千円”に増額～

帯広市は、今年度、これまで順調に発売額を伸ばしていることから、報償費支給基準を改定し、第 13 回開催から 2 出走目の出走手当について、3 千円増額し 2 万 3 千円とすることを決定しました。

#### 【報償費支給基準の改定内容】

1. 2 出走目の出走手当  
23,000 円 (現行 20,000 円)
2. 実施時期  
第 13 回開催より

※ 詳細につきましては、別紙「報償費等の改定について」をご参照ください。

## ○ 馬登録申請日程 地方競馬全国協会より示される！！

～平成 28 年 11 月 1 日(火)から随時申請受付開始～

今年度の馬登録申請日程について、地方競馬全国協会より次のとおり示されましたのでお知らせいたします。

申請に関する詳細については、別紙「馬登録申請日程について」をご確認ください。また、馬登録検査日程については、後日調教師を通じてお知らせ致します。

なお、当該申請については、必ず預託予定の調教師を通じて必要書類等を添えて、下記の申請場所までご提出ください。特に譲渡を証明する書類については、必ず忘れずにご提出ください。

1. 申請月日 平成 28 年 11 月 1 日 (火) ～平成 29 年 2 月 28 日 (火)
2. 申請場所 帯広競馬場 地全協駐在員詰所 (発走員室 駐在員勤務日)  
注：駐在員勤務日は、別途、帯広競馬場内に掲示しております。

## レース情報

### ○ 重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
8 月 28 日	第 28 回 はまなす賞	バウンティハンター	高橋 一二	金田 勇
9 月 19 日	第 52 回 岩見沢記念	フジダイビクトリー	(株) 三上建設	金山 明彦
9 月 25 日	第 24 回 銀河賞	センゴクエース	千石 貞子	槻館 重人

**優勝おめでとうございます！！**

#### ◆ 第 28 回はまなす賞 (3・4 歳オープン)

単勝 2 番人気の**バウンティハンター**が優勝。4 歳馬の意地を見せ、重賞初制覇を果たしました。

3 歳馬マルミゴウカイと、4 歳馬バウンティハンターがともに単勝 2 倍台で並び、一騎打ちという戦前評価。4 歳のキンメダル、タキニシサンデーが続き、全体としては 4 歳馬優勢と見られました。

小雨の降る中、馬場水分 2.6% でスタート。湿り気のある馬場だけに、各馬とも脚どりは軽快。わずかにタキニシサンデーが馬群をリードする形となりましたが、ほぼ横一線のまま第 2 障害を迎えました。

最初に仕掛けたのは、そのタキニシサンデーで、コウリキも即座に反応。さらにキタリュウキとバウンティハンターも障害に挑みます。抜群のかかりを見せたのはバウンティハンターで、一気に荷物を曳き上げます。タキニシサンデーも負けじとクリアし、さらに一歩遅れて仕掛けたマルミゴウカイも突破。3 頭がほぼ横並びで最後の平坦路に向かいます。4 番手クリアはキンメダルで、キタリュウキもこれに続きました。

先頭を行く 3 頭の中で、特に脚いろがいいのはマルミゴウカイ。バウンティハンターも一定ペースで歩き、やや厳しくなったタキニシサンデーを置き去りにしてマッチレースを展開しま

す。残り10メートルを切ってから一進一退を繰り返しますが、最後は年長馬の底力か、わずかにバウンティハンターが前に出て、先頭で荷物を運び切りました。0秒7差の2着にマルミゴウカイ、さらに1秒7差の3着には、ジワジワと押し上げたキンメダルが入線しました。

バウンティハンターはこれが重賞初制覇。これまでは同世代にセンゴクエースという強敵が立ちただかっていたため、柏林賞での2着が最高でしたが、難敵不在の今回はきっちりタイトルを仕留めました。レースぶりにも安定感が出てきて、いよいよ本格化してきた印象。これからの飛躍が期待できそうです。

#### ◆ 第52回岩見沢記念（3歳以上オープン）

単勝2番人気の**フジダイビクトリー**が優勝。今年のばんえい記念を制した実力馬が、高重量戦のシーズンへ向け、幸先のいいスタートを切りました。

旭川記念制覇など、安定したレースを見せているコウシュハウンカイが1番人気。ほぼ並んでフジダイビクトリーが続きます。人気はこの2頭に集中し、やや離れてオイドン、さらに離れてカISINGEKIが続く戦前予想となりました。

馬場水分2.2%のなかスタート。各馬ほぼ横一線で第1障害を突破し、中間点あたりからはフジダイビクトリーが一歩リードします。しかし、他馬も離れることなく追走し、ほぼ並ぶような状態で第2障害を迎えました。

満を持して動いたのはフジダイビクトリー。それに呼応するように、コウシュハウンカイも登坂を開始します。2頭が天板まで登り切ったところ、他馬も仕掛け、動きが活発になりました。しかし、先行した2頭はあっさり障害をクリア。マッチレースの様相を呈して、最後の平坦路を迎えました。

ただ、半馬身ほどリードしていたフジダイビクトリーは軽快な脚いろで、松田騎手の手綱にも余裕が見られます。追うコウシュハウンカイも懸命に食い下がりますが、残り20メートル付近からジワジワと差が広がっていきましました。結局、2秒9差をつけてフジダイビクトリーが勝利。コウシュハウンカイが2着で、障害3番手クリアのカISINGEKIが3着に流れ込みました。

今シーズンはなかなか勝ちきれなかったフジダイビクトリーでしたが、前走の特別戦に続いて連勝。余裕たっぷりだったレースぶりからも、ここから軌道に乗ってくるでしょう。実績はもちろん折り紙付き。今後も要注目の存在です。

コウシュハウンカイはこれで今シーズン【3・5・2・1】で、5着以下なしの好成績。重量に関係なく上位争いを演じている近況からも、充実ぶりは明らかです。今回は10キロのハンデ差もあっただけに、今後の逆転が期待できるでしょう。

#### ◆ 第24回銀河賞（4歳オープン）

単勝1番人気の**センゴクエース**が優勝。世代ナンバーワンの力を見せつけ、8つめのタイトルを手に入れました。

前走の山鳩賞で大敗を喫したとはいえ、世代トップの評価は揺るがないセンゴクエースが1番人気。バウンティハンターが5.2倍で続いたものの、ほぼ1強と断言していた戦前予想。力を見せつけるのか、それとも山鳩賞と同様に波乱となるのか。馬場水分1.9%の中、ゲートが切られました。

わずかにコウリキが遅れたものの、他馬は横一線で第1障害を突破。その後はバウンティハンターとタキニシサンデーが交互に先頭に立ち、多少ばらける展開となりながらも、第2障害の手前で再度横一線の状態となりました。

バウンティハンターが仕掛けたのを皮切りに、各馬が次々と登坂を開始。なかでも抜群のかけりを見せたのがキンメダルとセンゴクエースで、これにアスリート、イノリノチカラも続き、最後の平坦路を迎えました。

4頭による白熱した叩き合いが期待されましたが、ここからセンゴクエースが次元の違う脚

を發揮。残り30メートル付近から、するすると抜け出し、1頭だけまるで荷物が軽いようなレースを見せます。残り10メートルを切ってもその脚は衰えず、リードを保ったままゴールまで荷物を運び切りました。キンメダルが2着に粘り、さらに0秒7差の3着にはアスリートが入線しました。

センゴクエースの前走は第2障害でヒザを折って最下位でしたが、障害さえ無難に突破できれば、やはり結果が違いました。ただ、そうはいつでも、残り30メートルを切ったからの脚は特筆もので、トップハンデを曳いているとは思えない、爆発的なものでした。将来が囑望される逸材。今後の走りにも要注目です。

キンメダルはまたしてもタイトルを手にすることができませんでした。ただ、イレネー記念、菊花賞、ダービーでそれぞれ2着、はまなす賞で3着2回が示すように、世代トップクラスの力を持っていることは明らか。悲願の金メダルもチャンス十分です。

※ レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局より抜粋しています。